令和4年度ヘルスケアサービス社会実装事業費補助金業界団体等が 自主的にヘルスケアサービスに関するガイドライン等の策定を行うための事業



第1回 検討委員会

令和4年9月7日 (水) 10時~12時

参加者

検討委員

株式会社日本病院共済会 代表取締役 堺常雄先生 恩賜財団済生会横浜市東部病院 院長補佐 熊谷雅美先生 国際医療福祉大学 准教授 岡村世里奈先生 弁護士 鎌倉広明先生 一般社団法人訪日外国人医療支援機構 落合 慈之先生

オブザーバー

経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 事務局(株式会社シード・プランニング、株式会社NTTデータ経営研究所) 一般社団法人Medical Excellence JAPAN 事務局

一般財団法人 日本医療教育財団

JIMCA (以下敬称略)

株式会社アイセルネットワークス 山本 修 株式会社アジア・ニュー・パワー グェン ビエット ティエン 株式会社アジア・ニュー・パワー グェン・テイ・クイン 株式会社SMC 若林 恒平 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 清水 康二

日本エマーシェンシーアシスタンス株式会社 清水 康一日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 山崎 洋子日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 梁 渢 ピー・ジェイ・エル株式会社 山田 紀子

議事次第

- 1. ご挨拶、ご出席者ご紹介
- 2. 今年度事業概要
- 3. 業界ガイドライン案
- ① 基本的な考え方と全体像
- ② 各章の内容
- ③ 討議
- 4. 今後の予定
- 5. 閉会ご挨拶

昨年度に引き続き、今年度も業界ガイドライン策定を行う。 今年度内にガイドラインを完成させ、「ヘルスケアサービスガイドライン等のあり方」に基づき自己宣言を行うために、以下の作業を行う。(実施期間:2023年2月28日まで)

- 1. 検討委員会の開催:計2回(次回は年末頃を予定)
- 2. コーディネート事業者による協議会:計2回
- 3. 医療機関による勉強会:計2回
- 4. 受診者(訪日外国人)へのアンケート

第1回検討委員会 結果

討議において以下の課題を抽出、今年度作業にて解決を 図る。

- 1. 国際メデカル・コーディネート事業のスキームについて
- ① 事業者、利用者、仲介者の位置づけ:外国からの問合せ、日本国内における診療、受診者帰国後というプロセスに基づいたスキーム
- ② 事業者、医療機関の関係
- 2. ガイドラインの詳細さについて
- ① ガイドライン内での説明の詳細さ、書きぶり
- ② 本文の内容と、資料として参照する内容との整理
- 3. 業界団体の機能について
- ① ガイドラインに関連する業界団体の役割と機能
- ② 「ヘルスケアサービス等ガイドラインのあり方」に基づく仕組みの構築